

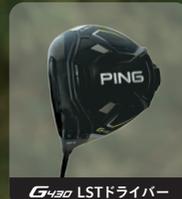


G430 MAX 10Kドライバー

スチュワート・シンク
Stewart Cink

8月23日～25日に開催された米国シニアツアー「The Ally Challenge」にて、PING契約スチュワート・シンク選手が同ツアー初優勝を飾りました。シンク選手は2日目に、慣性モーメント上下左右1万超えのG430 MAX 10Kドライバー(10.5度)を使用し、351ヤードのビッグドライブを記録。また、ドライバーに加え、2種類のモデルを組み合わせたコンポアイアンとスピン性能に優れたウェッジの正確なショットでパーオン率100%を記録し、1イーグル、4バーディー、ノーボギーで通算11アンダーまでスコアを伸ばしました。最終日も安定したショットで6バーディー、ノーボギーでプレーし、2位と4打差で同ツアー初勝利を手に入れました。今後のシンク選手の活躍にご注目ください。

スチュワート・シンク 選手	クラブセッティング
ドライバー	G430 MAX 10K(10.5度)
FW	G430 MAX(#3)
ハイブリッド	G430 (22度)
アイアン	i210(#4-#6、UW)、BLUEPRINT T(#7-#9、PW)
ウェッジ	GLIDE FORGED(56度S)
パター	VAULT 2.0 KETSCH



G430 LSTドライバー

マット・マッカーティ
Matt McCarty

8月22日～25日に開催された米国下部ツアー「Albertsons Boise Open presented by Chevron」にて、PING契約マット・マッカーティ選手が優勝しました。マッカーティ選手は、低スピンドで強弾道のG430 LST(10.5度)を使用し、初日に344ヤードを記録。また、コンパクトなヘッドで操作性に優れたBLUEPRINT Sアイアンとウェッジの正確なショットとパッティングで今大会、2イーグル、23バーディーを獲得。2位と2打差の通算21アンダーで同ツアー3勝目を飾りました。今後のマッカーティ選手の活躍にご注目ください。PINGでは、全てのモデルにおいて左用をご用意しておりますので、レフティアーのアマチュアゴルファーの方も是非PINGのクラブをお試しください。

マット・マッカーティ 選手	クラブセッティング
ドライバー	G430 LST(10.5度)
FW	G410(#3)、G430(#7)
アイアン	BLUEPRINT S(#4-#9、PW)
ウェッジ	GLIDE FORGED PRO(50度S、54度S、60度T)
パター	HEPPLER TYNE C

優勝ギア **PLD ANSER 2**

8月22日～25日に開催された国内女子ツアー「ニトリレディスゴルフトーナメント」で「PLD ANSER 2」が勝利を収め、6月に開催された「資生堂レディス」に続き、今季2勝目を飾りました。PLDシリーズは、最高品質の303ステンレススチールを採用し、形状やトップレール、バックフェイスなど、1個あたり約4時間以上をかけて、細部にわたり精密に削って作る完全削り出しのヘッドを使用しています。ツアー選手が求める繊細なタッチを実現する心地よい打感とツアー選手の拘りを反映したボールの転がりが体感できます。「ANSER 2」は、ヘッドのトゥ側とヒール側に重心を配置した「ヒール・トゥ・バランス」構造でミスヒットに強く、「ANSER」よりフェースがシャープで長く、視覚的に直線が多いヘッドデザインで、アライメント効果にも優れているのが特徴です。